

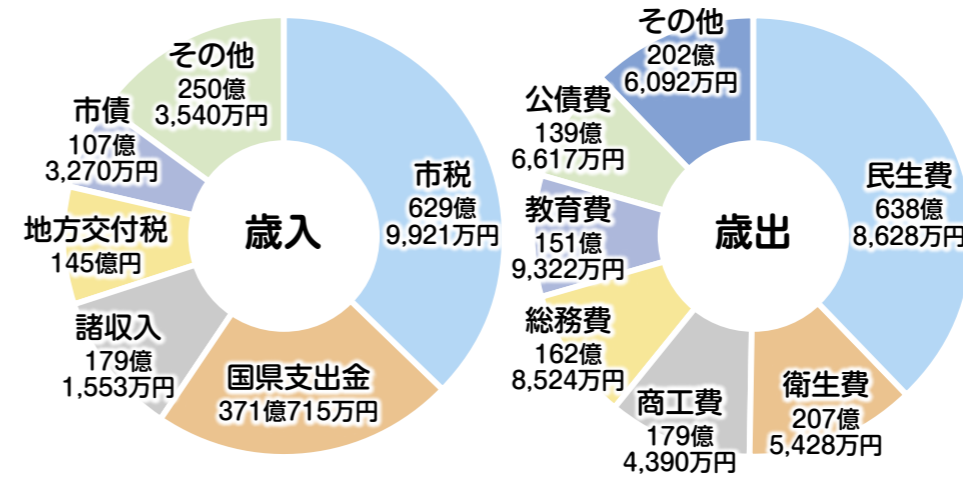
令和6年  
第1回定例会

# 新年度予算を可決

令和6年第1回定例会は、26日間の会期（2月22日～3月18日）で開かれました。  
本定例会では、市長が新年度予算についての施政方針や概要を示し、これに対し各会派の代表者が総括質疑を行いました。（\*詳しい内容はP3）  
新年度予算などの議案60件及び議員提出議案3件を原案のとおり可決し、副市長、固定資産評価審査委員会委員及び人権擁護委員候補者の人事案件7件に同意しました。なお、請願1件は不採択となりました。（\*審議結果はP12）  
また、27人の議員が市政に対し一般質問を行いました。（\*詳しい内容はP4～10）

## 令和6年度予算の概要

●一般会計 1,682億9,000万円（前年度比+1.3%）



\*万円未満を四捨五入しているため、予算額の内訳と合計が一致しません。

特別会計	予算額
国民健康保険事業	341億 152万円
介護保険	371億8,426万円
牛伏ドリームセンター事業	1億2,533万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	1億3,991万円
後期高齢者医療	61億8,758万円
農業集落排水事業	1億 966万円
計	778億4,825万円

企業会計	予算額
水道事業	102億 434万円
公共下水道事業	139億4,962万円

### 令和6年度予算の主な内容【主要事業】

※ **新**：新規事業 **拡**：拡大事業

**拡** 児童相談所整備事業 11億3,682万円

児童相談所の開設に向けて、令和6年度は建設等工事のほか、児童相談情報管理システムの構築などを行う。令和7年度開設予定。

**拡** 児童手当の拡充 56億7,594万円

所得制限を撤廃するとともに、新たに高校生世代に月1万円を支給するほか、第3子以降に一律月3万円を支給する。

**新** 带状疱疹ワクチン 予防接種費用の助成 8,796万円

带状疱疹の発症を予防するため、50歳以上の人や罹患リスクの高い人に対して予防接種費用を助成する。



- ・生ワクチン 助成額 4千円/回 助成回数 1回
- ・不活化ワクチン 助成額 1万円/回 助成回数 2回

**拡** 烏川かわまちづくり整備事業 2億7,705万円

烏川と街中との回遊性を高めるとともに、さらなる水辺空間の魅力向上や高崎産フルーツなど農産物のブランド化を図るため、主に榛名地域の果物を提供するフルーツカフェを整備する。



**新** 能登半島地震を踏まえた災害対策の強化 1億4,025万円

災害発生時に市民の生命と健康を守るため、災害対策用資機材の充実を図る。

- ・移動式トイレトレーラー 3,000万円
- ・災害救助用ボート 1,000万円
- ・大型スポットクーラー 700万円
- ・災害対策用電気自動車 2,100万円
- ・災害対策用給水車 5,500万円
- ・水道応急復旧対策車 1,725万円

## 総括質疑

新年度予算や市長の施政方針に対して、各会派の代表者が総括質疑を行いました。  
※QRコードから録画映像をご覧いただけます。

### 新風会

長壁 真樹

### 市民クラブ

高橋 美奈雄

**質疑** 令和6年度の予算編成に当たり、重視した点は。

**答弁** 市税等の大幅な増収が見込めない中、物価高騰対策や市内経済の正常化を推進しながら、社会保障関係経費の増加や児童相談所、労使会館、高浜クリーンセンターの建設など、大型公共工事の事業費の推移を踏まえ、これまで以上に限られた財源を効率よく、いかに効果のある事業に配分していくかという視点に立ち、予算編成に取り組んだ。

**質疑** 新年度予算の特徴は。

**答弁** 能登半島地震を踏まえた災害対策の強化など、市民の安心・安全を守るための施策を盛り込んだ。また、老朽化した学校施設の改修や保育所の緊急修繕等を実施するとともに、高齢者福祉なんでも相談センター（仮称）の開設など、高齢者や子育て世代を大事にした予算編成である。

**質疑** 児童相談所の開設に向けた児童福祉司などの職員確保の状況は。

**答弁** 令和2年度から県外の児童相談所へ職員派遣を行っていたほか、6年度は県内の児童相談所等へ14人を派遣し、開設時に即戦力となる職員を養成している。また、児童福祉司などの専門職の採用も時間をかけて行い、配置基準の約9割を確保できている。

### 公明党

中村 さと美

**質疑** 新規開設する高齢者福祉なんでも相談センター（仮称）の事業内容は。

**答弁** 当該施設は令和6年6月開設予定で、高齢者やその家族が、日々の生活や介護などの悩みについて高齢者福祉に精通したスタッフに相談できる拠点である。高齢者あしんセンター等とも連携し、

気兼ねなく何でも相談できる拠点として運営していきたい。

### たかさき未来

宮原田 綾香

**質疑** 豊岡経大橋や東口再開発事業など、本市の財政投入は膨大な金額になる。建設予定の施設が将来的に財政を圧迫しないのか、子どもたちの負担にならないのか、財政的な裏付けの説明を求めます。

**答弁** 国や県の補助金や有利な起債を活用し、後年度の財政負担を軽減するよう努める。

## 新年度議案に / 賛成! 反対! 各会派の討論

**賛成** 新風会 高崎市のさらなる発展に向けて

原材料価格や食料価格の高騰など、厳しい状況が続いている中、市内経済の活性化と市民福祉の充実に向けた予算編成となっていることに賛成する。また、学校施設の環境改善を図るとともに、スクールソーシャルワーカーを増員するなど、教育環境の充実についても高く評価する。

**賛成** 市民クラブ 本市の実態に合った予算編成

子育てSOS、ヤングケアラーSOSを引き続き実施することに加え、医療的ケア児への保育支援や産後ケア支援などの充実を評価する。

**賛成** 公明党 新たな取り組みを評価

飼い主のいない猫特別対策、带状疱疹ワクチン接種費用の助成、特別支援学校の校舎改修など、新たな取り組みを盛り込んだ予算に賛成する。

**賛成** たかさき未来 職員の処遇改善と職場環境の改善

会計年度任用職員への勤勉手当の支給に係る条例を改正し予算計上したことや、学校給食室への空調設備費を増額したことを高く評価する。

**反対** 日本共産党 学校給食費の無料化を求める

子育て支援として地方自治体が行うべき最大のテーマである学校給食費の無料化について全く前進していない予算編成に反対する。